



LIXIL 彩風 サイディング外壁対応

取付け説明書

●この説明書は必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

- ▲注意** …●取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。
- 🔑ポイント** …●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
 - 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
- ※ …●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
 - 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

▲注意

■本体の落下の原因となることがありますので、下記事項をお守りください。

- 躯体の固定**
 - ・必ず母屋の柱・間柱など、構造体に取付けてください。取付けは必ず専門業者さまが行ってください。専門知識のない方が施工されますと本体落下の原因となることがあります。
- 躯体および外壁材の確認**
 - ※製品の強度確保のため、建築図面などで下記事項を必ず確認してください。
 - ・柱などの構造材位置が分からない場合、および躯体が強度を保持できない場合は、取付けしないでください。
 - ・スペーサーは柱などの構造材があることを事前に確認し、必ず構造材に取付けてください。
 - ・施工前にサイディング厚および通気層厚を調査し、スペーサーが必ず外壁面以上に出る部品を選択してください。
 - ・外壁材（通気銅縁を含む）が30mmをこえる場所には取付けられません。
 - ・外壁材への穴あけは、必ず外壁材の取付け説明書の注意事項にしたがってください。
 - ・彩鳥のブラケット移動は、指定範囲内で行ってください。
 - ・ベースプレートを用いずにブラケットをスペーサーで取付けることはしないでください。
 - ・コーチボルトは必ず構造材に45mm以上ねじ込んでください。コーチスクリューは柱の辺から7mm以上中心側に取付けてください。付属のコーチボルトの長さが足りない場合は、別途用意してください。
- 施工時の注意**
 - ・コーチボルトの下穴は、指定されたドリルであけてください。
 - ・取付けねじ・ボルトは、指定のものを使用してください。
- 漏水のおそれがありますので、下記事項をお守りください。**
 - ・指定の箇所（特に接続部）にコーキング材を充てんしてください。
 - ・外壁の上から部材を取り付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
 - ・本体取付け前に、ブラケットの周囲にコーキング材が充てんしていることを確認してください。
 - ・シリコンコーキング材を使用する場合は、当社指定の脱アルコール系コーキング材を使用してください。
- 施工完了時の注意**
 - ・取付け後、ボルトおよびねじ類にゆがみやガタツキがないか、点検してください。
- 製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。**
 - ・ボルト、ねじは弊社純正の規定本数を使い、右記締付けトルクを参照し、固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - ・製品の改造は絶対にしないでください。

コーキング材メーカー	品名および品番
信越化学工業(株)	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
東レ・ダウコーニング(株)	SE960

LIXIL商品コード
WBJ■006 (■にはB・W・T・Kが入ります)

■締付けトルク

φ4ねじ	: 2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)
φ5ねじ	: 3N・m±0.5N・m (30±5kgf・cm)
M6ボルト	: 5.2N・m±0.5N・m (52±5kgf・cm)
M8ボルト	: 12.5N・m±0.5N・m (125±5kgf・cm)
M10ボルト	: 24.5N・m±0.5N・m (245±5kgf・cm)

■部品一覧表

窯業サイディング 通気工法 (通気層5)	スペーサー21 FAA-22	パッキン10	φ8×90コーチボルト M8用平ワッシャー M8用スプリングワッシャー	穴ふさぎシールφ25
窯業サイディング 通気工法 (通気層15)	スペーサー31 FAA-21	パッキン20	φ8×90コーチボルト M8用平ワッシャー M8用スプリングワッシャー	穴ふさぎシールφ25

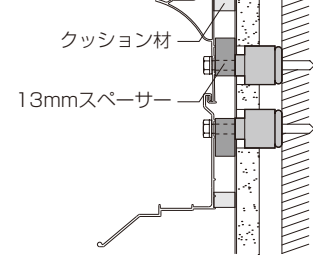
■取付け順序：C・CR型、S型

■取付け位置の確認

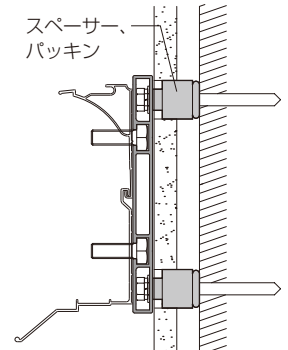
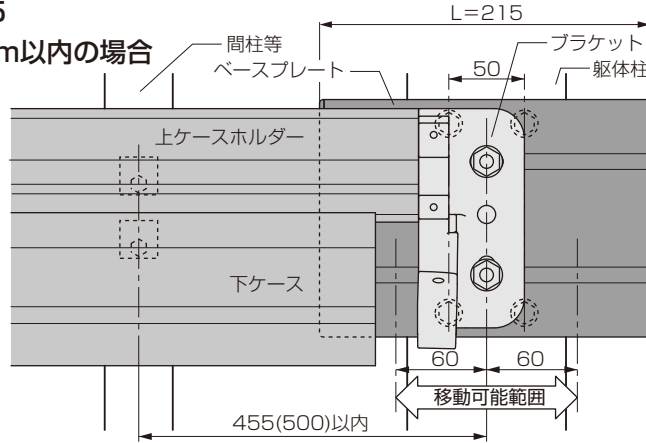
●ベースプレート：L=215

ブラケット移動：±60mm以内の場合

[S型]



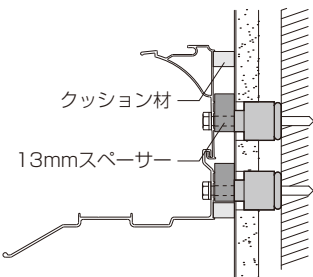
側面図A-1



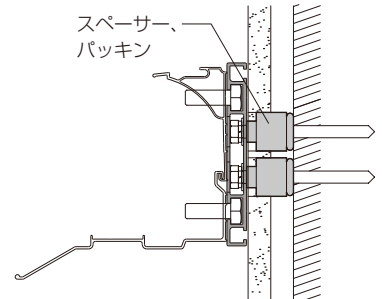
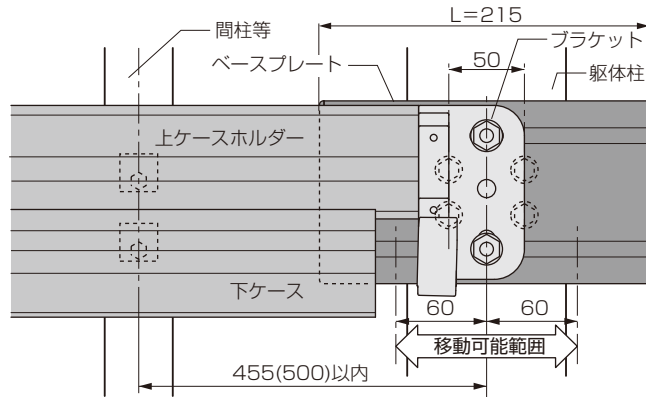
側面図A-2

[C・CR型]

[ウインドウタイプ]



側面図B-1



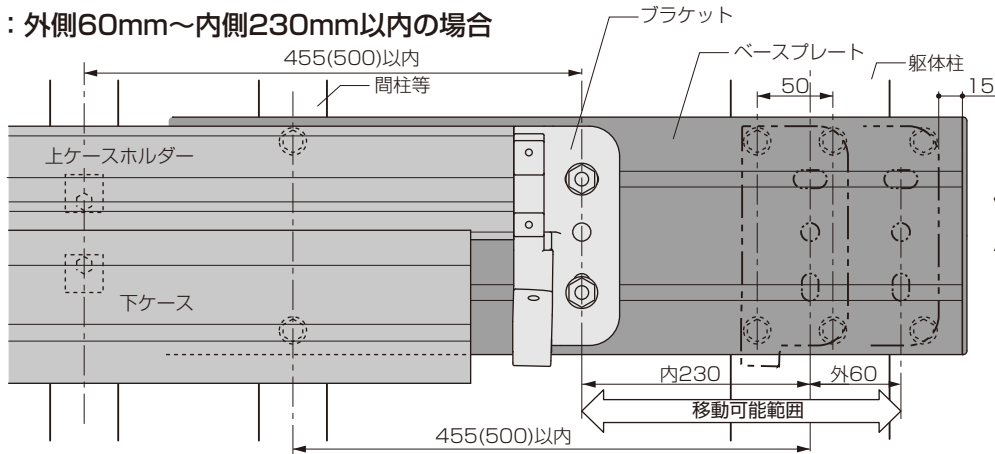
側面図B-2

●ベースプレート：L=600・3330・4240・5150

ブラケット移動：外側60mm～内側230mm以内の場合

[S型]

側面図は
A-1と同じ

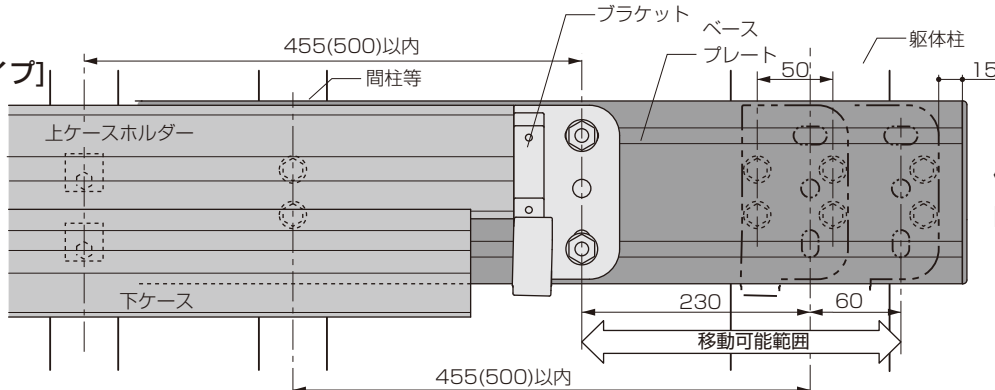


側面図は
A-2と同じ

[C・CR型]

[ウインドウタイプ]

側面図は
B-1と同じ



側面図は
B-2と同じ

2 サイディング外壁対応部品の取付け

- ① サイディングおよび躯体(柱・間柱)に下穴加工してください。
- ② サイディングにホルソーでφ25の穴加工をしてください。
- ③ 躯体の加工穴にシーリングしてください。
- ④ パッキンをスペーサーに取付け、加工穴に取付けてください。
- ⑤ 取付箇所シーリングをしてください。

● 下穴加工位置：A・B寸法

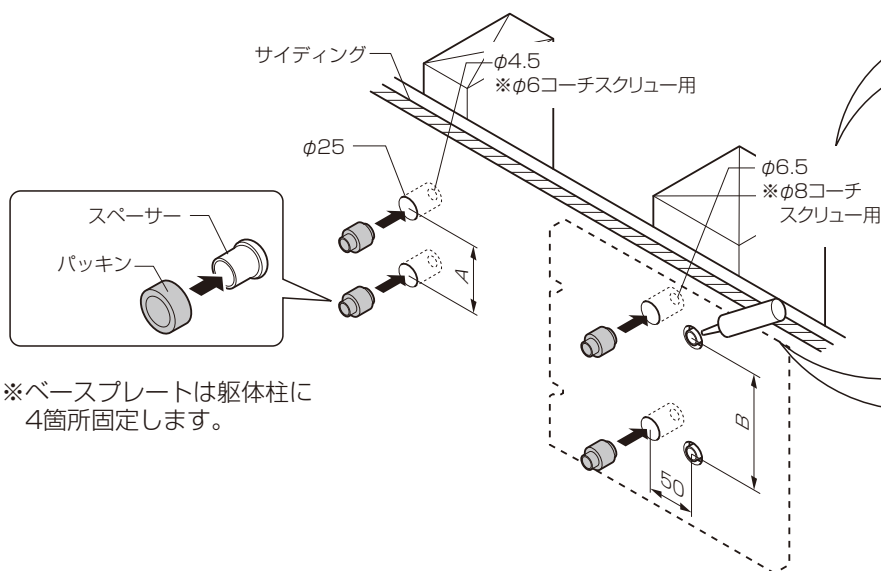
	A	B
C-CR型 ウインドウタイプ	46	30
S型	42	125

🔑 ポイント

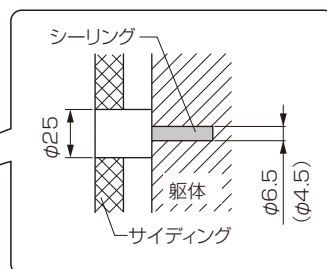
- 推奨ホルソー
(株) ロブテックス：エビ超硬ホルソー
(品番：H025G/歯部外径φ25)

● ベースプレート：L=215

ブラケット移動：±60mm以内の場合



※ベースプレートは躯体柱に4箇所固定します。

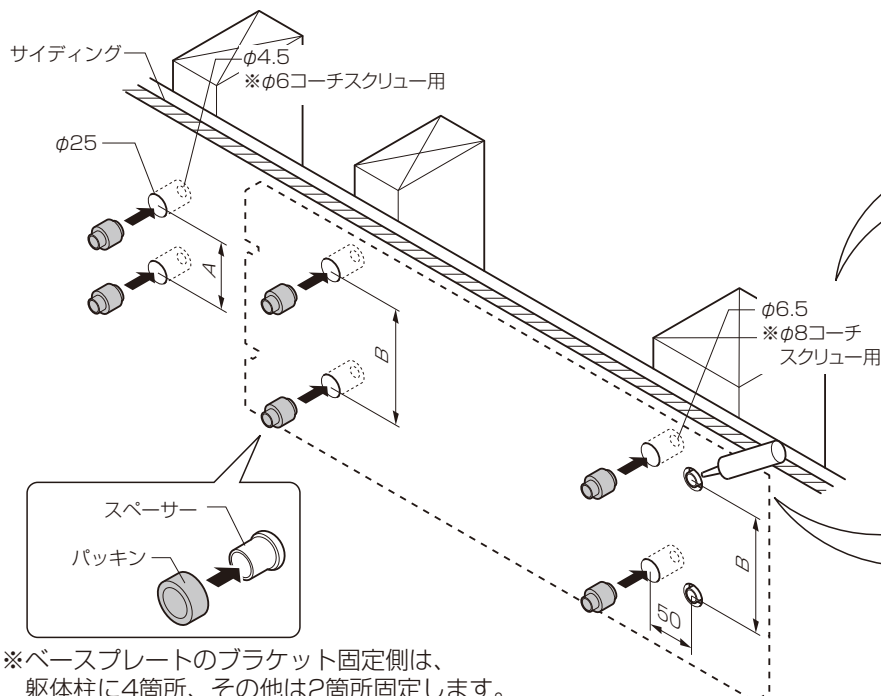


🔑 ポイント

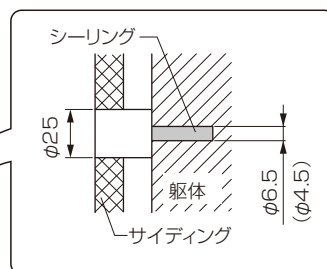
- 必ずプライマーを塗布してください。
- 一成分変性シリコン系の低モジュラタイプをご使用ください。

● ベースプレート：L=600・3330・4240・5150

ブラケット移動：外側60mm～内側230mm以内の場合



※ベースプレートのブラケット固定側は、躯体柱に4箇所、その他は2箇所固定します。



🔑 ポイント

- 必ずプライマーを塗布してください。
- 一成分変性シリコン系の低モジュラタイプをご使用ください。

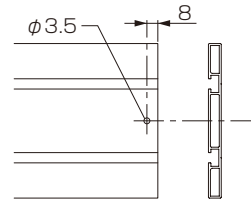
3 ベースプレートの取付け ※図はS型で示します。C・CR型、ウインドウタイプも取付け方は同様です。

- ①ベースプレートに端部キャップ用のφ3.5穴をあけてください。
- ②ベースプレートのサイディング固定位置にφ20・φ8.5の穴をあけてください。
- ③六角ボルトをベースプレートに差込み、端部キャップを取付けてください。
- ④ベースプレートをスペーサーに取付けてください。
- ⑤取付け穴に穴ふさぎシールを貼付けてください。

ポイント

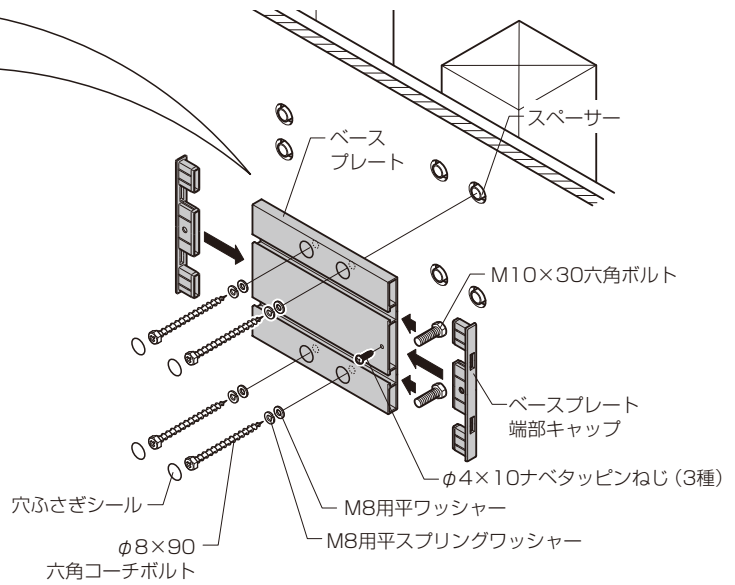
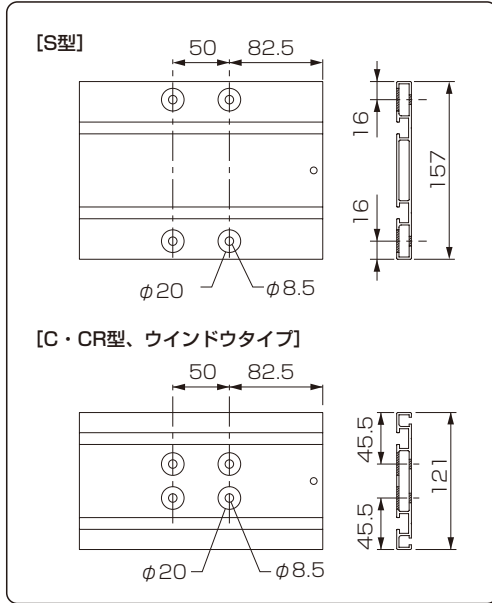
[端部キャップ取付け用穴加工]

- 片側（ブラケットの外側）のみ加工してください。



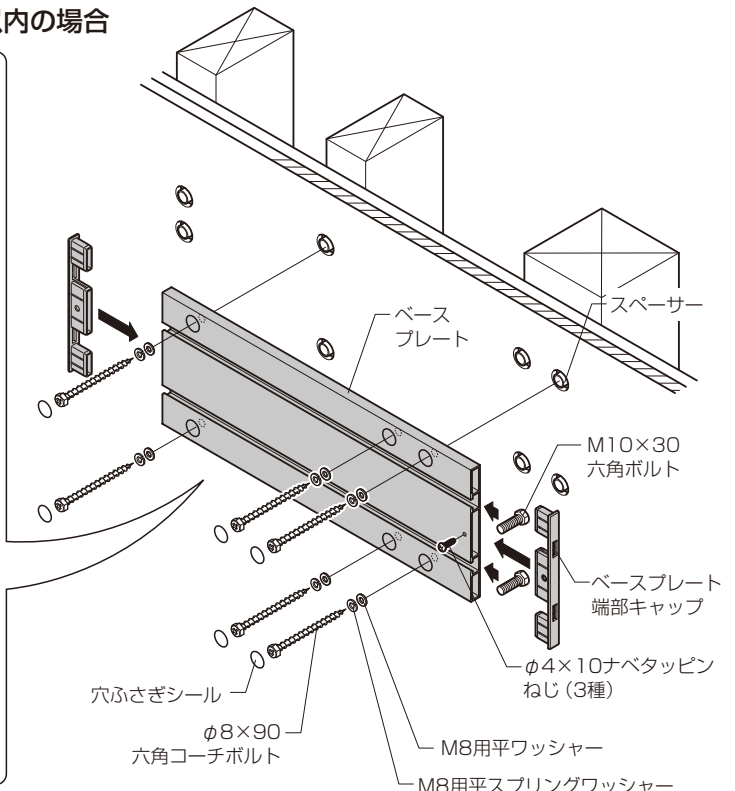
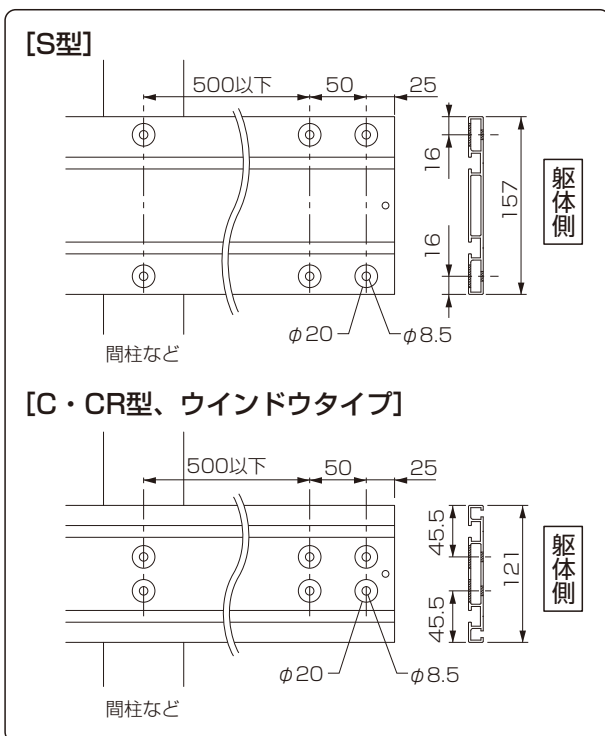
●ベースプレート：L=215

ブラケット移動：±60mm以内の場合



●ベースプレート：L=600・3330・4240・5150

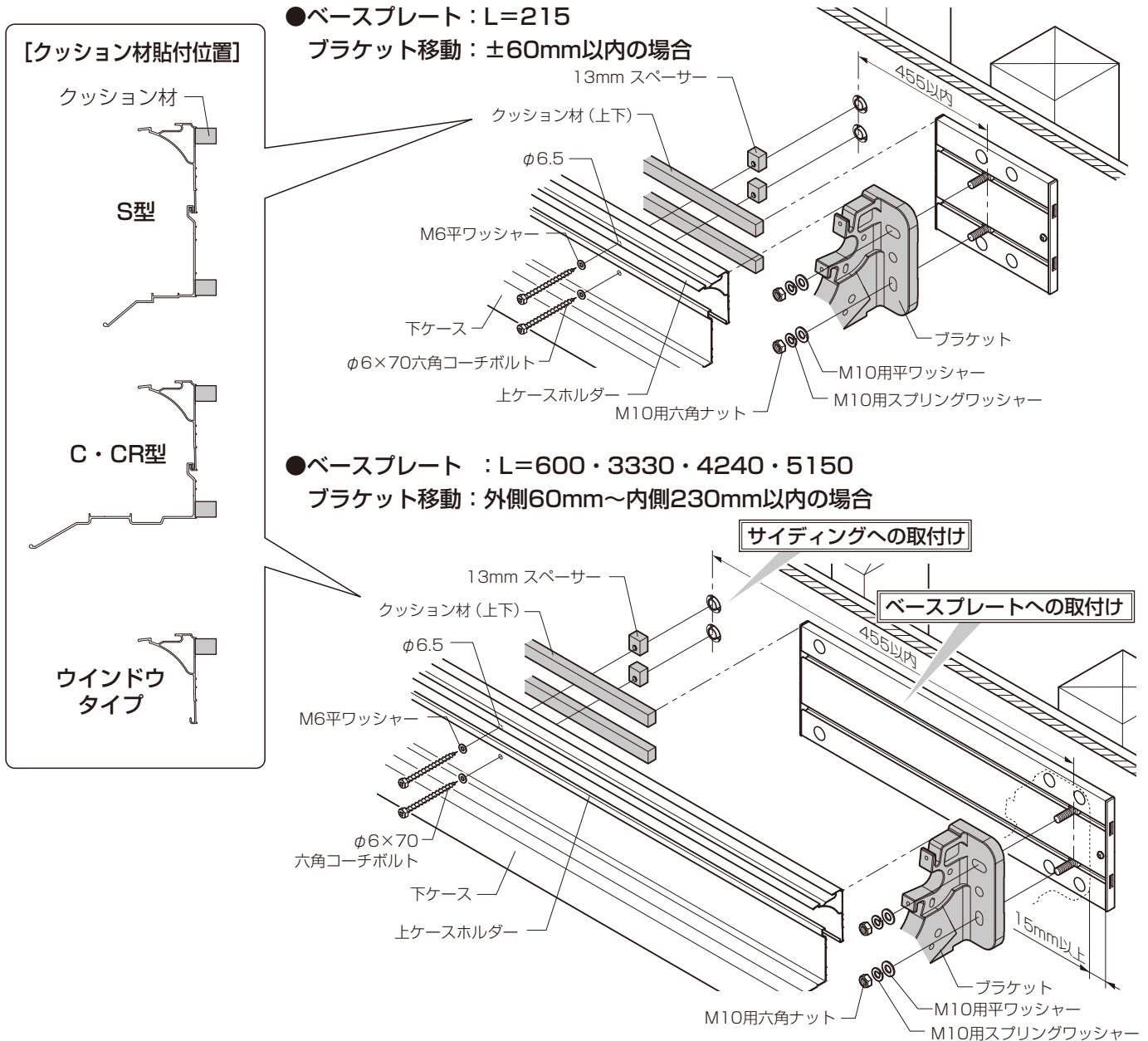
ブラケット移動：外側60mm～内側230mm以内の場合



4 ブラケット、上ケースホルダー、下ケースの取付け

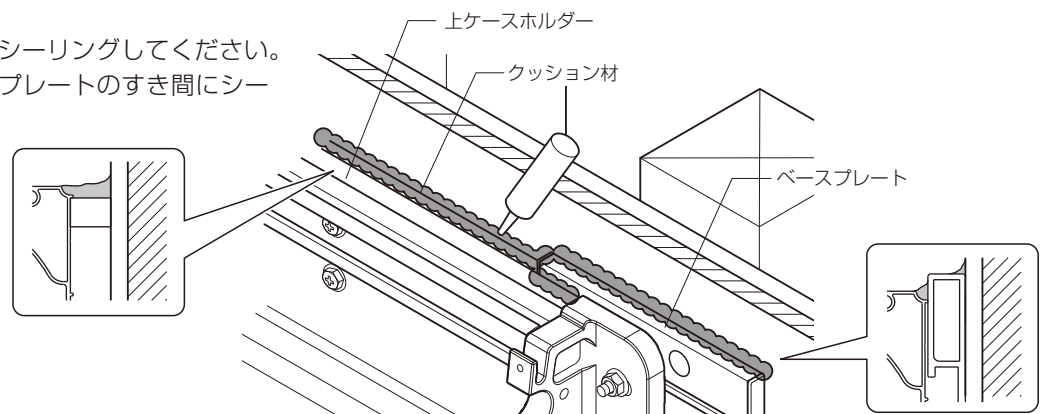
※図はS型で示します。C・CR型、ウインドウタイプも取付け方は同様です。

- ①ブラケットをベースプレートに取付けてください。
- ②上ケースホルダー、下ケースに13mmスペーサー、クッション材を貼付けてください。
- ③上ケースホルダー、下ケースをサイディングに取付けてください。
ブラケット芯から455mm以内で取付けてください。



5 シーリング処理

- ①サイディングとのすき間にシーリングしてください。
- ②上ケースホルダーとベースプレートのすき間にシーリングしてください。



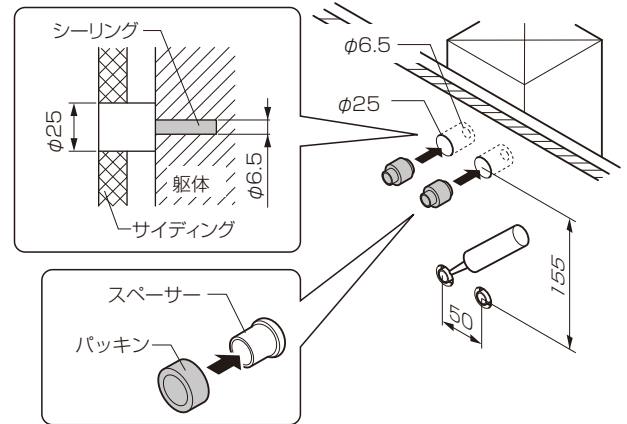
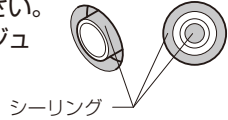
■取付け順序：L型の場合

1 サイディング外壁対応部品の取付け

- ①サイディングおよび躯体(柱・間柱)に下穴加工してください。
- ②サイディングにホルソーでφ25の穴加工をしてください。
- ③躯体の加工穴にシーリングしてください。
- ④パッキンをスペーサーに取付け、加工穴に取付けてください。
- ⑤取付箇所シーリングをしてください。

ポイント

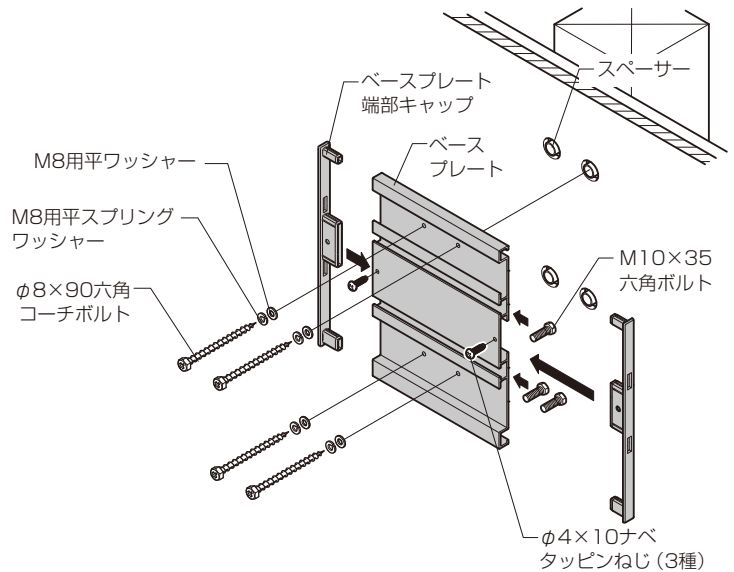
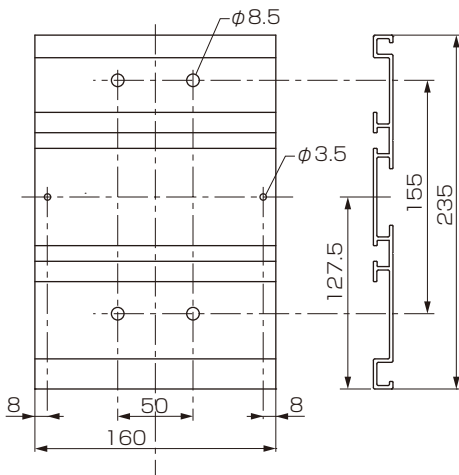
- 必ずプライマーを塗布してください。
- 一成分変性シリコン系の低モジュラタイプをご使用ください。



2 ベースプレートの取付け

- ①ベースプレートを加工してください。
- ③六角ボルトをベースプレートに差込み、端部キャップを取付けてください。
- ④ベースプレートをスペーサーに取付けてください。
- ⑤取付け穴に穴ふさぎシールを貼付けてください。

【ベースプレートの加工】



3 躯体取付ブラケットの取付け

- ①躯体取付ブラケット裏板とブラケットをベースプレートに取付けてください。

